

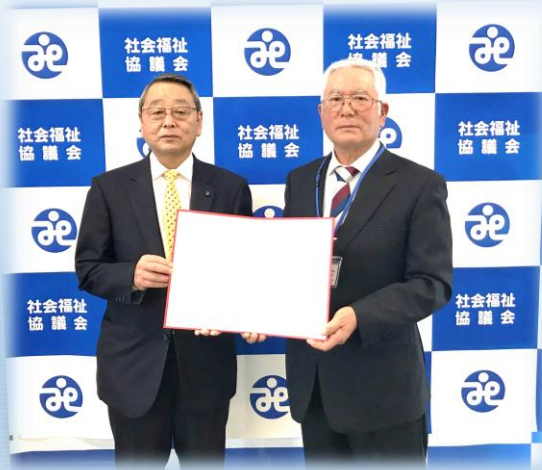
編集・発行: 社会福祉法人 伊佐市社会福祉協議会
【菱刈本所】伊佐市菱刈前目711-1(まごし館) TEL:0995-26-4120
FAX:0995-26-4783 E-mail:kotob019@po.minc.ne.jp
【大口支所】伊佐市大口里3054-1(大口元気こころ館) TEL:0995-23-0011
FAX:0995-23-0135 E-mail:ookuchicityshakyou@violin.ocn.ne.jp

十曾池公園 わんぱく 広場 カイドウ

目次

- P1…災害応援協定、事務局長就任ご紹介、日本赤十字事業および日赤運動月間について(5月)
- P2…令和3年度 日本赤十字 伊佐市地区および赤い羽根共同募金 実績報告
- P3…令和4年度 伊佐市社会福祉協議会 事業計画
- P4…令和4年度 伊佐市社会福祉協議会 事業予算
- P5…福祉サービス利用支援事業、学生服リユース事業
- P6…香典返し・篤志(1～3月分)、祭壇貸付事業
- P7…心配ごと相談(5～8月)、児童・生徒のふれあいボランティア事業、ボランティア活動保険

～伊佐市社協×水俣市社協 災害応援協定締結～



伊佐市と県境に隣接している熊本県水俣市社協と災害時相互応援協定締結式を3/29(火)に行いました。

この協定は大規模災害が発生した際に、この2市社協が相互に協力して、応援職員の派遣や資機材の提供などを迅速・円滑に行うことができるよう必要な事項を定めたものです。また、水俣市社協にて既に災害応援協定締結されている芦北町・津奈木町の社協とも今回の協定締結に基づき連携を図っていきます。

今後も災害時だけではなく、日頃の業務の情報交換や研修などを通して協力体制を構築していきたいと思ひます。

事務局長就任ご挨拶



大川内 幸弘 事務局長

4月1日より、伊佐市社会福祉協議会の事務局長を務めさせていただくことになりました。

今日の社会福祉の状況は、人口構造の変化や社会とのつながりの希薄化などにより、福祉ニーズの増加と共にその内容も多様化しております。

このような状況の中、社協でも福祉課題に柔軟に対応できるように地域住民の皆様や関係機関との連携を図りながら、地域福祉の実現を目指してまいりますのでよろしくお願いいたします。

～日本赤十字事業のご紹介～

日本赤十字社の活動につきましては、日頃から深いご理解とお力添えを賜り、心から感謝申し上げます。日本赤十字社は、「苦しんでいる人を救いたい」という理念の下、国内外における災害救護活動をはじめ、医療・血液・社会福祉事業など幅広い分野で活動しております。

また、一昨年から全世界的に新型コロナウイルス感染症が蔓延していますが、日本赤十字社では、新型コロナウイルス感染症発生当初から全国の赤十字病院において感染者の受入れや治療を実施するのはもちろんのこと、このウイルスがもたらす差別・偏見を解消するための啓発活動にも努めています。これらの赤十字事業は、県民の皆様からのあたたかいご支援と各種赤十字奉仕団やボランティアの方々を支えられております。

＋5月は赤十字の運動月間です！＋

～赤十字会費(活動資金)へのご協力をお願いします～

日本赤十字社では、毎年5月を「赤十字運動月間」と定め、赤十字活動資金へのご協力を呼びかけるキャンペーンを実施しています。皆様からお預かりした資金(会費)は救護物資の備蓄や災害救護体制の充実、救急法等の講習などの赤十字事業に大切にに使わせていただいております。

これからも「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的使命に基づき活動を続けてまいりますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本赤十字社の人道支援活動を行うための財源は、すべて皆様からお預かりする赤十字会費(活動資金)により支えられています。



昨年7月の豪雨災害時に、日本赤十字社鹿児島県支部から伊佐市地区※へ救護物資の供給を受け、被災者の方々へ配付いたしました！

※伊佐市での赤十字窓口は伊佐市社協が担っております。

市民の皆様の思いやり・お心遣いに心より感謝いたします！

日本赤十字社 伊佐市地区 実績報告

令和3 年度 会費実績額 3,993,053円

日本赤十字社へ送金し、国際救援活動をはじめ国内の災害救護活動や社会福祉事業、救急法の講習会などの事業に使われています。

また、伊佐市内においては、自然災害や火災等に遭われた方に緊急(日用品)セットや毛布・ブルーシートなどの災害見舞品の配付等を行っており、昨年7月の豪雨災害では37世帯74名の方々にお配りしました。これらをはじめとした様々な活動の財源は皆様からの会費によって活動が支えられています。



鹿児島県内では離島を含め37カ所で救援物資を備蓄しています



日本赤十字社公式
マスコットキャラクター
ハートちゃん
©日本赤十字社

ウクライナ人道危機救援金をはじめ、その他の海外救援金、国内における災害義援金につきまして、受付を行っております。皆様からお預かりした義援金は、日本赤十字社へ送金し、被災地に配分されます。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

Q: 救援金とは？義援金とは違うの？

A: 救援金は、世界各国の赤十字社が行う被災者支援活動資金などに充てられます。義援金は、配分基準に従って国内の被災者に届けられます。

詳細は…

日本赤十字



で検索して

ホームページをご覧ください！

伊佐市共同募金委員会 実績報告

令和3 年度 一般募金・歳末たすけあい募金総額 5,170,659円

一般募金 4,690,659円

歳末たすけあい募金 480,000円

区 分	実 績 額(円)
戸 別 募 金	3,712,550
法 人 募 金	771,709
学 校 募 金	85,050
職 域 募 金	42,339
イベント 募 金	36,560
個 人 募 金	11,760
そ の 他	30,691
合 計 額	4,690,659

寝たきりの高齢者や障がい者(児)等の方々96人(各5,000円)へ民生委員の方々にご協力いただき、越年見舞金をお贈りいたしました。

市民の皆様からいただいた街頭募金や企業募金を越年見舞金として充てております。

昨年10月1日から12月31日までの間、伊佐市内の職場・学校等多くの場合で、募金にご協力いただきありがとうございました。おかげさまで多くの募金が集まりました。



昨年度にお寄せいただきました募金は、全額を県共同募金会へ送金しており、その金額の約7割が今年度の伊佐市の福祉活動資金として配分されます。この配分金は、今年度の敬老行事祝い・記念品贈呈事業、市内小中学校でのボランティア活動、各福祉団体等への助成、福祉イベント開催、ふれあいサロンへの助成等に使われます。

赤い羽根募金の使いみちの詳細について知りたい方は…

はねっと



と検索してみてください！

令和4年度 事業計画

令和4年度の予算、事業計画などを審議する理事会(3/18)・評議員会(3/28)が開催され、本年度の事業方針及び事業計画、予算等が決定されました。

令和4年度の事業計画及び予算については次のとおりです。「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の達成に向け、市民の皆様とともに一歩ずつ活動を進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【基本方針】

新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化し、人同士の接触やコミュニケーションが制限された結果、地域住民等による福祉活動やボランティア活動は休止や延期等活動の自粛を余儀なくされましたが、本会事業については、感染状況を見極めながら可能な限り、事務事業を継続しながら、特にコロナ禍における地域福祉活動の推進や、休業や失業、収入減等で生活資金にお困りの方に向けた緊急小口資金等の特例貸付の受付、その他相談業務を行う等、市民に寄り添いながら福祉事業を進めて参りました。

「ふだんのくらしのしあわせ」を感じながら生活する日常が失われ誰もが生きづらさを感じる今だからこそ、わたしたちは、感染症に向かいながらも実行できる「地域福祉活動」を考えていかなければなりません。さらに、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生き甲斐や役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる「地域共生社会」の実現に向けて、支え合いの地域づくりと個別支援を一体的に進める「包括的な支援体制」の構築が求められています。

少子高齢化が進み、社会構造や家庭環境が大きく変化している中、地域で生活する住民同士の支え合う体制づくりが、より一層問われていることもあり社会福祉協議会の役割もさらに重要となってきています。本会が、地域住民・民生委員・ボランティア・行政・関係諸団体と共に進めてきた「地域福祉活動」は、これまでのつながりを途切れさせない活動の工夫だけでなく、子育て世代から高齢者まで幅広い福祉支援事業、ボランティア活動などの相互援助活動を推進する等、多様化する福祉ニーズに柔軟に対応することを心掛け、地域福祉の中核機関として誰もが安心して暮らすことができるよう、ふれあい助け合う地域づくりをめざし、事業を推進して参ります。

このような状況において本会では、感染予防対策に最大限の配慮をしつつ、住民主体の福祉活動・ボランティア活動の再開に向けた留意点を示し、支え合いの地域づくりの活性化と新たなつながりづくりを支援します。

また、社協全体で地域福祉推進に取り組むことができる強みを活かしながら、他機関との連携や地域資源を積極的に活用し、専門職による個別支援や介護サービスを一層充実できる体制を整えます。

今年度も支え合いの地域づくり、個別支援、災害への備え、介護サービスを中心に人をつなぎ、孤立を防ぐ「地域福祉活動」の推進に努めます。

令和4年度 事業予算

【基本目標における実施計画の重点項目】



- ① 組織・事務局体制・財政基盤の充実
- ② 高齢者等福祉活動の推進
- ③ 在宅福祉サービス事業の推進と充実
- ④ ボランティアセンター運営事業の推進と充実
- ⑤ 介護保険事業等事業の推進と充実



(単位：円)

勘 定 科 目			法人合計	社会福祉事業	収益事業
事業活動による収支	収入	会 費 収 入	2,932,000	2,932,000	0
		分 担 金 収 入	140,000	140,000	0
		寄 附 金 収 入	4,300,000	4,300,000	0
		経 常 経 費 補 助 金 収 入	14,765,000	14,765,000	0
		受 託 金 収 入	35,801,000	35,801,000	0
		貸 付 事 業 収 入	310,000	310,000	0
		事 業 収 入	47,856,000	47,856,000	0
		介 護 保 険 事 業 収 入	65,388,000	65,388,000	0
		障 害 福 祉 サービス等事業収入	1,325,000	1,325,000	0
		祭 壇 貸 付 事 業 収 入	7,020,000	0	7,020,000
		受 取 利 息 配 当 金 収 入	17,000	14,000	3,000
		そ の 他 の 収 入	30,000	30,000	0
		事 業 活 動 収 入 計	179,884,000	172,861,000	7,023,000
	支出	人 件 費 支 出	120,227,000	117,437,000	2,790,000
		事 業 費 支 出	31,033,000	30,759,000	274,000
		事 務 費 支 出	11,440,000	10,415,000	1,025,000
		祭 壇 貸 付 事 業 支 出	1,220,000	0	1,220,000
		貸 付 事 業 支 出	300,000	300,000	0
		助 成 金 支 出	1,030,000	1,030,000	0
		負 担 金 支 出	193,000	193,000	0
		事 業 活 動 支 出 計	165,443,000	160,134,000	5,309,000
		事 業 活 動 資 金 収 支 差 額	14,441,000	12,727,000	1,714,000
その他の活動による収支	支出	積 立 資 産 支 出	12,000	10,000	2,000
		そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出	3,336,000	3,034,000	302,000
		そ の 他 の 活 動 支 出 計	3,348,000	3,044,000	304,000
		そ の 他 の 活 動 資 金 収 支 差 額	-3,348,000	-3,044,000	-304,000
	予 備 費 支 出		2,993,000	2,783,000	210,000
	当 期 資 金 収 支 差 額 合 計		8,100,000	6,900,000	1,200,000
	前 期 末 支 払 資 金 残 高		40,100,000	38,300,000	1,800,000
	当 期 末 支 払 資 金 残 高		48,200,000	45,200,000	3,000,000

～住み慣れた地域で安心して暮らすために～

ご存知ですか？『福祉サービス利用支援事業』

ご利用できる方

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が低下されている方で、日常生活に不安がある方など



日常の暮らしやサービス利用に必要なお金の出し入れに自信がない…。

最近、物忘れが多く通帳やはんこ等、どこに置いたのか分からなくなってしまう…。



福祉のサービスを利用したいけど、どうすればいいのか…。



このようなことで
お困りの方に…

お手伝いします！

ご本人の意向を確認させていただき、支援計画に基づいてサポートいたします！

まずは伊佐市社協まで
ご相談を☆ 26-4120

・福祉サービスの利用の
相談や申し込み



・日常の暮らしに欠かせない
お金の出し入れ



・大切な通帳や印鑑等を
安全な場所でお預かり



学生服リユース事業



「学生時代の要らなくなった制服だけど、捨てるのは辛い。売るのもなんか抵抗がある…」

そういった方は、実はけっこう多いのではないのでしょうか？

この事業は「思い出の詰まった制服を次の世代に使ってほしい人」と「制服リユースで進学のコスト負担を軽くしたい、進学の夢を諦めたくない人」…そんな両者を結び付けていく事業です。

★該当する制服 伊佐市内の小・中・高校
の制服(夏・冬)

※汚れや破損がひどい物はお預かりできない
場合があります。ご了承ください。

制服を提供したい

直接、以下の場所にお持込みください。

- ・伊佐市こども課(大口庁舎)
- ・社協本所(まごし館)及び大口支所(元気こころ館)
- ・子育て支援センター ルピナス(旧大口南中跡)

※制服以外に、体操服やランドセル、
中高生の学校かばんも受付けています。

制服を希望する人

伊佐市こども課または伊佐市社協本所(まごし館)
へご連絡ください。

- ・伊佐市こども課 TEL 23-1311
- ・伊佐市社協本所 TEL 26-4120



たくさんの善意に感謝いたします。【香典返し・篤志】 ～やさしい心をありがとうございます～

社会福祉協議会では、皆様からたくさんのご寄付(香典返し・篤志)をお預かりしております。
お預かりしたご寄付は、市民の皆様の福祉向上のために大切に使用させていただきます。
今回の掲載は、令和4年1月1日～令和4年3月31日に受け付けたものです。
大変失礼ですが、敬称は略させていただきます。
香典返し・篤志の掲載、故人・金額は、ご寄付者様のご希望のみ掲載しております。
ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。

菱刈本所・大口支所受付(順不同)

【香典返し】

	自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)		自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)
1	鵜泊	酒匂 景吉	酒匂 津美子		33	白ヶ谷	向江 和代	内場 博子	
2	親交今市	北 幸弘	北 貞子		34	大島南	寺内 ひとみ	寺内 恵美子	
3	下名	田中 一好	田中 多津子		35	笠松	有村 れい子	有村 由弘	
4	猶原	楠元 康彦	楠元 申三		36	重留南	東 真理子	迫田 ミヨ子	
5	山野 上之馬場	竹本 れい子	竹本 茂		37	青木	原園 恵子	益崎 フヂ子	
6	大山口	松下 靖子	松下 覺		38	山野 停車場	井手下 順子	井手下 盛雄	
7	桜馬場	山下 猛	山下 初美		39	大田	山下 久美子	山下 三郎	
8	大島北	奥 昌昭	奥 シヅ子		40	馬渡	恒吉 恵	恒吉 文雄	
9	麓後	児玉 正成	児玉 和子		41	郡山	山下 和弘	山下 福安	
10	里町	諏訪 津子	諏訪 彰仁		42	青木	瀬戸口 修	瀬戸口 ハツ子	
11	田中中	新原 政一	新原 玲子		43	郡山	寺下 伸吾	寺下 時子	
12	南浦	鰐坂 秋人	鰐坂 花子		44	井立田	岩坪 照子	岩坪 照美	
13	前目麓	竹下 充二	竹下 クニ		45	西戸切	田邊 晶子	平岡 エミ	
14	薬師	新内 義盛	新内 スマ		46	向江	宝泉 律子	宝泉 市二	
15	崎山東	前原 博文	前原 由美子		47	後村	鶴丸 美智男	鶴丸 ミエ子	
16	下名	久永 光雄	久永 スエ子		48	萩谷	耳田 孝志	耳田 ヤエ子	
17	五色	内田 純男	内田 涼		49	篠原	松ヶ迫 和子	松ヶ迫 フジエ	
18	本城麓	重久 恵子	重久 脩二		50	堂山	畑井田 秀幸	畑井田 フサ子	
19	重留東	柿木 すま子	柿木 昇		51	中戸切	市後崎 ミチ	市後崎 長昭	
20	永池	日高 信好	日高 ヨシ子		52	大島南	西 浩志郎	西 良春	
21	小川添	松崎 紀子	松崎 三郎		53	平原	黄檗 サチ子	黄檗 照志	
22	本城宇都	高橋 景美	児玉 ミサ子		54	小川内	平川 カチ子	平川 守弘	
23	本城町	東峰 芳子	東峰 宏之		55	小木原上中	崎畑 達夫	崎畑 洋子	
24	多々良石	諏訪 伸幸	諏訪 チリ子		56	城下	平野 洋一	平野 アサ子	
25	下目丸	木ノ下 カスミ	木ノ下 勉		57	曾木	新屋敷 順子	新屋敷 ヒデ子	
26	青木ヶ島	清水 英樹	清水 久子		58	下目丸	岩下 典子	岩下 トシ	
27	里町	光 文子	鈴東 ノリ子		59	山野 上之馬場	萩原 勝之	萩原 ツギ	
28	陣之尾	松山 浩志	松山 尚志		60	高津原	大川 初子	土師 マル	
29	大田	種子島 享子	種子島 紅子		61	上青木東	諏訪 英一	諏訪 多丸	30,000
30	八坂町	前田 雅子	前田 常法		62	大島南	御書 文子	宮元 勝志	
31	麓町	田口 マキ子	田口 光男		63	郡山	瀬戸口 淳一	瀬戸口 和子	
32	鳥巢上	瀬戸 英昭	瀬戸 道子						

【篤志】

ご寄付者名	金額(円)
(株)GiVER 大雄陸運(有)	50,000



～祭壇貸付事業のご案内～

葬儀に関するお問合せ・ご相談は、
下記までご連絡ください。
伊 佐 市 社 協 :26-4120
担当携帯(肥後):090-2714-3317



日常生活の中でお困りな事はありませんか？お悩みの解決の糸口に！

伊佐市社協では、市民の皆様の様々な悩みごとに対し、心配ごと相談を行っており、相談員が対応致します。（※相談は無料です！尚、相談内容等、個人情報厳守します。）

日程及び場所 5/11(水)[羽月地区公民館] 6/1(水)[本城校区集会施設]
(毎月第1水曜)

★5月のみ第2水曜 7/6(水)[山野基幹集落センター] 8/3(水)[湯之尾校区公民館]

※相談受付の校区を一部巡回いたします。場所をお間違えないよう、ご注意ください。

児童・生徒のふれあいボランティア事業

～小・中・高校生はポイントを貯めて活動認定証をもらおう！～

☆対象活動

例) 道路・自治会・地域コミュニティ協議会の清掃活動、社会福祉施設等での活動、
収集・募金活動、高齢者サロン等との交流、文化継承・郷土芸能伝承等

☆利用方法



☆カード配布(窓口)

伊佐市社会福祉協議会(本所・支所)、社会福祉施設、伊佐市内コミュニティ協議会、伊佐市内小中高校

☆ポイントが貯まったら…

10ポイント貯まったら、社協窓口へお持ちください。

社会福祉大会・学校行事等において、『ボランティア活動認定証』を交付いたします。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和4年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちら
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

保険金の種類		プラン			基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症 重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円					
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)					
	入院保険金日額	6,500円					
	手術	入院中の手術	65,000円				
	保険金	外来の手術	32,500円				
	通院保険金日額	4,000円					
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)				初日から補償	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○			
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)					
年間保険料		350円	500円	550円			

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)